

令和6年度 淡路駅エリア・十三駅エリアのエリア計画策定に向けた検討調査業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和6年度 淡路駅エリア・十三駅エリアのエリア計画策定に向けた検討調査業務委託
契約期間 契約日から令和7年3月21日まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社日本設計 関西支社

3 公募期間

令和6年4月15日から令和6年4月30日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
木下 光	関西大学 環境都市工学部 建築学科 教授
佐久間 康富	和歌山大学 システム工学部 システム工学科 教授
吉田 長裕	大阪公立大学 工学研究科 准教授

(2) 選定委員会の開催日 令和6年5月27日

(3) 審査基準

評価項目			基準	配点	
業務実施体制	実施体制の的確性		同種業務の実績があるスタッフを配置し、業務を確実に遂行できる体制であるかを評価する。	10	
	管理技術者		同種業務の実績があるか、また、その実績として挙げた業務において中心的、あるいは主体的に参画したかを評価する。	10	
業務実施計画			実施方針や実施手順の妥当性を評価する。	5	
テーマに対する技術提案	全体テーマ	的確性	淡路駅エリア・十三駅エリアの役割を踏まえたうえで、エリア計画に盛り込むべきまちづくりの課題と対策を提案すること（淡路・十三に分けて提案）	5	
		合理性	提案された対策が合理的であるかどうかを評価する。	5	
	特定テーマ1	的確性	【類似事例の収集】 淡路駅エリアを検討するうえで参考とすべき開発事例を一つ挙げ、理由を添えて提案すること	5	
		合理性	提案された事例における参考とすべき具体的な内容が、淡路において参考とすべき合理性があるか評価する。	5	
	特定テーマ2	提案力	【柴島浄水場ケーススタディ】 開発に係るケーススタディとして、開発用地（柴島浄水場開発用地およびそれに隣接する高架下開発用地）の土地利用のコンセプト※）を提案するとともに、事業中の都市計画道路及び4駅（阪急3駅、JR1駅）の配置を踏まえて、柴島浄水場開発用地と阪急高架下の活用を前提とした自動車交通のネットワーク（交通拠点含む）と歩行者空間ネットワーク（緑や憩いの空間、民間開発の空間を含む）の空間的な配置を含む都市空間のイメージを提案すること ※）街区規模、用途など	20	
		具体性	提案された内容に具体性があり、論理的に整理されているかを評価する。	20	
	特定テーマ3	提案力	【柴島浄水場ケーススタディ】 特定テーマ2の提案内容を実現するために、民間活力の活用も見据えて、必要となる事業スキームを提案すること	5	
		実現性	事業スキームの提案内容に実現性があるかを評価する。	10	
	合計				100

(4) 審査を行った事業者（提出順）

パシフィックコンサルタンツ・日建設計・中央復建コンサルタンツ特別共同企業体
株式会社 日本設計 関西支社

全 2 者

(5) 審査の結果（選定委員 3 名の評価点の合計点）（合計点の高い順）

評価項目			A 者	B 者
実施体制	実施体制の的確性		25 点	26 点
	管理技術者		25 点	27 点
業務実施計画			12 点	12 点
テーマに 対する技 術提案	全体テーマ	的確性	12 点	11 点
		合理性	12 点	12 点
	特定テーマ 1	的確性	12 点	11 点
		合理性	13 点	10 点
	特定テーマ 2	提案力	52 点	42 点
		具体性	50 点	40 点
	特定テーマ 3	提案力	13 点	12 点
		実現性	24 点	24 点
合計（300 点）			250 点	227 点